



ためしまる

NO 8

校長 蒲生 好子

With コロナの地域ふれあい活動～保護者・GT 参加型学習～

新しい年を迎え、気持ちは晴れやかですが、ここ数日はきびしい寒さが続いております皆様方、お変わりございませんか。

遅ればせながら、本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、田主丸小学校では以前から1月のこの時期に「地域ふれあい活動」という行事を実施していました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で、2年間は中止せざるをえず、3年ぶりとなる今年の地域ふれあい活動は、子どもたちにとって大切な学びの内容はそのままに、今できることを今できるやり方で実施することにしました。そのため、以前に比べて規模を縮小し、来校される方々の人数を減らして行いました。この日の学習の様子は、以下の写真をご覧ください。

それぞれの学年で、地域のGTの方々や保護者様のご指導、見守りをして頂いたおかげで、めったにできない体験ができ、貴重な学習の機会となりました。

来年度実施については、今回感じた改善すべき点を考慮しながら、子どもたちにとってよりよい学習となるよう実施方法を考えていきたいと思っています。

ご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。



1年生：昔遊び(たこあげ・こま)
※祖父母 GT



2年生：カッターを使った工作
※保護者の安全見守り



3年生：昔の道具(七輪)体験
※地域から GT



4年生：伝統行事もぐらうち体験
※老人会より GT



5年生：収穫した米のバック詰め
※米作りプロジェクト GT



6年生：認知症サポート学習会
※校区まちづくり振興会と共催

地域学校協議会委員の皆様による学校評価について

地域学校協議会は、地域の方々7名、PTA 会長、校長、教頭、主幹教諭で構成され、学校、家庭、地域の連携・協力について話し合い考えることを目的に年 3 回実施しています。先日、田主丸小学校の現在の子どもの様子をもとに、意見交流を行いました。

【子どもたちの学習の様子】

落ち着いた態度で学習に臨んでいる。ボランティアの行う読み聞かせの時でも、よく集中して聞くことができている。学習ボランティアの関わる習熟学習（田主丸タイム）は実施方法を工夫することで、学習内容の定着度をあげることができるのではないかな。

【楽しい学校をめざして】

（ふれあい活動のような）体験的な学習を工夫することで子どもはさらに生き生きと学ぶのではないかな。挨拶はよくできている。立ち止まって頭を下げてくれるのには感心している。友達に自分から声をかけ、助けたり手伝ったり、みんなで協力しようとする姿がたくさん見られている。

【協働する学校・家庭・地域のために】

スマホ・ゲーム等の問題については家庭の教育力が重要。PTA で情報交換、意見交流等の場を持つことが大切。地域もバックアップしながら地域の子どものを育てたい。

今後の予定

2月	2日 (木)	田主丸タイム 2年生
	3日 (金)	校内持久走記録会 ※参観ではありません。
	6日 (月)	全校朝会 いじめに関するアンケート（～10日まで）
	7日 (火)	代表委員会 ALT
	8日 (水)	ALT
	10日 (金)	ALT
	14日 (火)	クラブ活動・クラブ見学(3年)SC 来校 ALT
	15日 (水)	6年生懇談会・ALT 校納金引き落とし 4-2 校外学習
	16日 (木)	3年生校外学習
	20日 (月)	家庭学習頑張り週間（～24日）
	22日 (水)	ALT
	27日 (月)	学期末評価週間（全校 5 時間授業 28 日を除き 3/6 まで）
	28日 (火)	委員会活動

3月	1日 (水)	ALT
	3日 (金)	6年生を送る会
	7日 (火)	学団子ども会 代表委員会
	8日 (水)	ALT 田主丸タイム（1年） ※全校 4 時間授業
	9日 (木)	4-1 校外学習 ALT
	10日 (金)	1～5年生学年末懇談会
	16日 (木)	卒業式
	23日 (木)	大掃除
	24日 (金)	修了式 離任式

卒業式について

日時：3月16日（木）10時開式
 昨年同様規模縮小、時間短縮
 参加者：6年生児童、保護者（各家庭2名）
 来賓数名、学校職員
 ご理解のほど、よろしくお願いいたします。